

# みよ@ぷち日記



miyoko-ujibe

毎日がドキドキしていた中学・高校時代とは違って、ふつーの主婦の日常など面白くもなんともないのだけど、それはそれで小さいいろいろなことが起こらなくもない。  
世界はいろいろな驚きに満ち溢れ、そこに留まることはない。  
時代の流れに乗るのはいいけれど、流されてはいけない。  
そんなことを思いながら過ごしている日々のひとかけらを綴ります。

## 2004.08.07 Sat 私に啓発を与えてくれた

---

今朝、親戚のおばさんの訃報が飛び込んできた。

おばさんというのは、実家の母の姉で大正生まれ。

病気のため意識もないまましばらく寝たきりだと聞いていた。病院にいても手の施しようがないので、自宅療養していたという。重い病気だったようだ。

半月ほど前、具合が悪いと聞いて、母が家にお見舞いに行った。

その時も、目は開けていても意識はなく、見えているのかいないのかわからない状態だった。母が「姉さん、私、〇〇子やで。お見舞いに来たで」と語りかけてしばらくすると、意識のないはずの片方の目から涙が一筋流れたそう。

その話を聞いて涙がこぼれた。

その話をする母も、涙声で。

人の心はどこにあるのだろう。

意識はなくても、人の心や魂はどこかでちゃんと生きているのだろうか。

今日おばさんの家に駆けつけたら、おばさんは安らかな表情で横たわっていた。

私がOL生活をしてた若い頃、職場の上司と私の父の職業を比べて父のことを批判したとき、やさしく啓発をくれたおばさん。

それは間違っているよとやさしく正してくれた。

そのおばさんの言葉で、私は少しひねくれて考えていた自分の心を恥ずかしく思った。

もう随分前のことだけど。

人生には、いくつかの岐路がある。そして、そこには誰かの言葉だったり行動だったりするものが関わっている。

そういう意味で、そのおばさんのくれた啓発は、私の心に深くしっかりと刻み込まれている。

私の過ちを正してくれて、ほんとに感謝している。

もう話しかけてはくれないけど、いつまでも心の中にはおばさんの笑顔がある。

ありがとう・・・

どうぞ、安らかに。

## 2004.09.23 Thu 岡山ドライブ

---

久々のドライブの帰り道、高梁川沿いの国道を走った。

この道は岡山市内までほぼ川沿いに続いてて、交通量も多くはなく快適なドライブを楽しめるので、好きな道のひとつだ。

子供たちは疲れて眠り、私は静かになった車の助手席から、車窓を流れる風景を眺めていた。広くて流量の多い川沿いに、少しずつ山手に向かって集落が広がり、合間には棚田が連なっている。漆喰壁の倉がどの家にもあって、豊かな農村部の暮らしが窺えた。

豊かな川沿いには、豊かな暮らしがあるのだろうか。

その昔、このあたりは吉備の国と呼ばれ大変繁栄していた。大きな古墳も多く、ロマンを掻き立てられる地域だ。

遠い時代に思いを馳せるのもまた楽しい。

## 2005.09.14 Wed 2005年(平成17年)台風14号

---

2005年9月、日本列島に襲来した大型で非常に強い台風14号は、記録的な豪雨を九州から、西日本各地にかけてもたらした。このため、全国各地で甚大な災害が発生した。その特徴は、観測史上最大の積算雨量に伴う河川災害と土砂災害の甚大さである。

・・・と、後年語られることになった台風14号。

その時の浸水被害に遭ったある小学校の校長先生がワイドショーのレポーターにインタビューされて答えた言葉はこうでした。

『子ども達にとっては全てが勉強で、人が生きていく過程の中ではいろいろなことが起きる。この体験もまた、大切な授業になると思います。』

「授業再開は当分無理でしょうねえ」・・・との質問には

『明日から始めますよ。』と・・・

前向きに生きる力の大切さをちゃんと伝えていける、これぞまさに『先生』だなと、ちょっとうれしくなりました。



今日は登山をしてきました。

登山と言っても、初心者向けだという標高422mの山なのですが、登山なんてしたことない私達にとっては目の前にそびえる山の頂上は遙か彼方・・・

たまたま夫の会社関連の厚生事業で秋のハイキングとして行われた行事だったのですが、いい季節だし、参加費無料でお弁当も出るってことで、そりゃ行ってみようってことになったのです。



こちらの山、讃岐平野のほぼ中央に美しくそびえ立つ飯野山。

その姿の美しさに「讃岐富士」と呼ばれています。



今日はお天気も良くて、山の中腹からはゆったりと広がる讃岐平野と遠くの山々まで見渡すことが出来て、気持ちいいのですが。。。

ほんっとに、きつい登り！

はあはあ言いながら、しゃべるとしんどいのでひたすら無言で、、、

なのに、しゅんちゃん、いつもの調子でしゃべるしゃべる。

うるさいので[汗]夫にまかせて、ちーちゃんと先に黙々と歩いていたら、後ろの方から「ちょっと待ってよ~~~~~」って雄叫びが。。。知らんぷりして行こうものなら更に大音量で叫ぶので待たざるを得ない。。



だけど、どうにかこうにか頂上までたどり着き、おいしいお弁当をいただいたというわけです。

登山口からは2200mの道のり、子供の足で上りはほぼ1時間ちょっとかかりました。

だけど、下りは30分ぐらい。上りに比べると余裕の表情で途中の休憩地点で笑顔の2人。。。



頂上では、お弁当の後ビンゴゲームやくじ引き大会などがあって、うまく景品をゲットできて満足の子供達。

しんどかったけど、いい思い出が出来ました。

でも、明日は出なくてあさってぐらいに現れそうな太股あたりの筋肉痛が怖い私でございます(;^\_^A

今日、紀宮さまの結婚式と言うことで、朝からテレビにかじりついている私です・・・

ちょうど、皇室のご兄弟たちと同年代ってこともあって(私は秋篠宮さまと同じ年で、夫は紀宮様と同じ年^\_^);、好きなんです♪

プチミーハーですね(^0^);ゞ

そういえば、雅子様の結婚の時もテレビにかじりついていたこと、思い出しました(\*^^\*ゞ

やっとお嫁にいけてよかったあ～～なんて、勝手に喜んでますが、なんていうか、例え皇室の方とは言え、嫁ぐ時の気持ちは誰しも同じでしょうね。。

皇居を出発する姿を見て、ご両親の気持ちやご本人の気持ちを思い、近所のおばちゃんみたいな気持ちで祝福しています。

タイトルに掲げた「トロイメライ」。

結婚特番で今やってたのですが、なんでも紀宮様の結婚を内輪でお祝いしたときに彼女が大好きな曲だと言うことで、ご家族と一緒に演奏された曲だそうです。

恥ずかしながら、この曲は知っていましたが、名前と曲名とが一致していませんでした。心に浸みるいい曲です。

忘れないように、ここに記しておこうって思ったので。。



お正月、三が日が明けてから実家へお泊まりに行ってきました。

ひたすらだら〜っつと過ごせて、食事の用意をしなくていい日を満喫してきました(\*^。^\*)

さて、こちらの画像は「数珠玉」（ご存知？）の実です。

正式名称は知らないのですが、実家の裏の川にはこの数珠玉の実がたくさんあります。川といっても水が流れているのは川幅の中心あたりの1 mあるかないかの部分だけ。砂地がずっと広がっていて、その砂地に生えている葦の実だろうとは思いますが、なにせ小さい頃からこれはずっと数珠玉だったわけで(;^\_^A ...実の中心に糸を通してまさに「数珠」状のネックレスやブレスレットを作って遊んだものです・・・

寒い日だったにもかかわらず、子ども達はめずらしがって、しばし数珠玉集めに夢中になっていました。





私が小さい頃は、一日中ずっとこんな所で遊んでいたものです。

自然の中の子ども達の姿はいいもんですね。

数珠玉を入れたビニール袋を川で拾った棒に吊して意気揚々と歩く姿に、思わずシャッターを押していました！

正月2日は、瀬戸大橋を渡って倉敷チボリ公園に遊びに行っ、きれいなイルミネーションでライトアップされた公園を観覧車から眺めて、うっとりしてきました。



そろそろ私のお正月も終わりです。

子ども達の冬休みが終わるのは、週末の連休明け。

もうちょっとの辛抱だな。。



今日は雪景色を狙って、岡山の山中を目指してぶらりドライブに出かけました。

画像の場所は鳥取県境にほど近い「奥津温泉道の駅」です。

今日は結構暖かく、日射しも強くて車内はぽっかぽか。

そして、国道も除雪されて雪もないのですが、辺りは一面雪景色。脇道に入ろうとすればさすがにチェーンなしでは進めそうになく、とりあえず休もうと入った道の駅ですが、ここで子ども達が雪遊びするには十分過ぎる広場を発見！それならここで遊んじゃおうってことで、子ども達大はしゃぎ！

長靴も着替えの用意もないのに、子ども達はおかまいなし。

結局ズボンがびしょ濡れになりましたが・・・

明日から学校や幼稚園が始まるので、余り長居も出来ず、とんぼ返りのドライブでしたが、実は雪を見たかったのはこの私で、満足のドライブになったのであります。

さあ、明日からは待ちに待った平常モード。

早起き頑張ろう・・・(;^\_^A

## 2006.01.16 Mon パートタイマー!

---

先週は、やっと新学期も始まり落ち着いて過ごせそうだと思っていたらなんのその。

なんだかんだといろいろ忙しい一週間だったのです。

実は、友達のパート先で事務職の欠員が出るので働いてみない? ・ ・ と誘われて、突然面接に行くことに。

それが水曜日のことで、慌てて履歴書をコンビニで買ってきて、履歴書用の写真を近所の写真屋で撮ってきて、翌日木曜日の10時に面接。卒園式と入学式にしか着ることのないスーツに無理矢理お尻を押し込んで、パンスト履いてパンプス履いて ・ ・ ・ ・

4月から息子の小学校入学を機に、就職活動を始めつもりだったので、降って湧いたような話ではあったけれども、そういう巡り合わせなんだろうと思って受けた話だったのですが、土曜日に採用決定の連絡があって、晴れてパートママの仲間入りをする事になったのです。

パートとは言えどもフルタイムなので、夕食の準備は同居している夫の母にお願いすることに。娘の出産を機に仕事を辞めてかれこれ10年。

この年で事務職なんてゲットできると思ってなかったのも、ほんとにラッキーだったのかな ・ ・ ・ ・ と思っています。

来週の月曜日から働きます!

・ ・ ・ てなワケで、忙しい一週間なのでした ・ ・ ・ ・



いやあ～～～

きれいでしたね～～～

開会式のクライマックス、聖火台に点火・・・のシーンには感動しました。

生中継で見たんじゃなくて、朝のニュースでハイライトシーンを放送していたのを見たのですが(;^\_^A

あ～～イタリアらしくてハイセンスだなあ。。。って思いました。

照明もとっても素晴らしくて。。。

さらに、イタリア選手団の揃いのユニフォームも光ってましたね～～

いったいどこ見てんの！って感じですが・・・(;^\_^A

プロが集まって作り出した最高の芸術作品ですね。

いいものを見せて頂きました。



久々の日記となりました。

今日は息子の幼稚園のお別れ会でした。

一番お世話になった先生がこの春退職するということもあり、午後から仕事を休んで出席しました。

最近、送別会ラッシュが続いています。転勤でここ高松を去っていく友達。幼稚園を卒園する息子。

そして私自身にとっても、娘から始まった6年間の幼稚園ママ生活からの卒業です。

4年とちょっと続けてきた幼稚園のママさんバレーも、子供の卒園とともに終わります。

私にとっては、この幼稚園ママの時代は第2の青春時代のようなものでした。

初めての育児で煮詰まっていた心の悩みを相談したり、アドバイスをもらったり、子供が幼稚園に行っている時間は一緒に映画を見に行ったり、ランチしたりした友達。学生時代の放課後の時間を一緒に過ごす仲間みたいなものでした。

お別れ会に子ども達が歌った「ありがとう・さようなら」という歌の2番。

ありがとう・さようなら 教室  
走るように過ぎた 楽しい日  
思い出の傷が 残るあの机に  
誰が今度は 座るんだろう  
ありがとう・さようなら 教室

時は止まらない、ずーっと流れていくんですね。

別れはとても寂しいけれど、また新しい始まりの春です・・・



ずいぶん久しぶりの日記です。

息子が、とうとう一年生になりました。昨日が小学校の入学式でした。

そして、弟と一緒に集団登校するのを誰よりも楽しみにしていたのは、娘。

うれしそうな笑顔！



この2人のツーショットをやっと撮ることが出来て、ほのかな満足感の私です(^^)

## 2006.04.22 Sat 誕生日のプレゼント

---

今日は私の誕生日でした。

娘と息子が、昨日から部屋にこもって何か作っていたのは知っていましたが、今朝は自作のプレゼント用の箱まで用意して、さらにふたりで近所のスーパーでミニブーケまで買ってきてくれてプレゼントしてくれました。

娘作のプレゼント用箱。



中を開けると手作りのハート型のマスコットと、アイロンビーズのストラップ。



そして、添えられたミニブーケ・・・



小学校4年生ともなると、こんなことしてくれるんだなあ・・・って、うれしかったです。少しずつ成長してるんだと実感しました。

そして私も一つずつ年を重ねて行っているんだな・・・  
ハハハ(;^\_^A・・・

ありがとう

2006.06.07 Wed 今日はお休み

---

今日は仕事をお休みして、友達とランチしておしゃべり満喫しました。  
わいわい騒いで、まだまだしゃべり足りなかったのですが、息子の下校時間が迫ってきたのでしぶしぶ帰宅。けれども、彼はまだ帰っていません。。。  
いつも仕事で息子の下校風景を見ることもないので、その辺まで歩いて様子を見に行きました。すると、ちょっと遠かったのですが、どうやら息子を含むと思われる一年生4人組を発見！  
だけど、いわゆる道草状態で一向に前に進みません。  
で、結局こんな姿でご帰還でございます。



きっと毎日こんな状態で帰って来てるんだろうな～～  
やれやれ・・・いろんな意味で、収穫のあった休日でありました。  
ついでとっては何ですが、この一年生、先日から自分で連絡帳を書くようになったので、画像アップ！



## 2006.10.16 Mon 蒜山高原サイクリング

---

昨日、秋の蒜山高原を自転車で走ってきました。



自転車専用道路があって、レンタサイクルで回れるようになっています。

子ども達も頑張りました。走行距離約30km。上り坂がきつくて、度々ストップがかかったり、弱音を吐いたりしていましたが、休憩しながらも完走しました。

全部で何キロ走るのかなんて最初に教えちゃうと、きっと聞いただけでやめると言い出しそうだったので、聞かれる度にあともうちょっと、あともうちょっとと言いつけました。

秋の風を体中に感じながらのサイクリングは、とても気持ち良かったです。

また走りに行きたいなあ。。。

2006.12.25 Mon いよいよ家を・・・

---

なんだかんだと忙しい毎日で、この一年は過ぎるのがとても早かったです。

一月末より仕事に出ることになり、3月はしゅんちゃんの卒園とともに、たくさんの友人との別れがあり、4月に小学校に入学して、ばたばたと夏休みが終わったな・・・と思っていたら、もう年末。

そして、いよいよ家を建て替える話が持ち上がりました。

夫の両親との二世帯同居スタイルは変わることはありませんが、どうにか自分達のイメージする新しい家造りは、思いが叶えられる方向で進んでいってるようです。

来年に入ったらいよいよハウスメーカーとの本契約になりそうです。

うちの場合は今住んでいる家を壊しての建て替えなので、仮住まい生活をしなければなりません。

そんなこんなの記録をこれから少しずつアップできれば・・・と思っています。

それでは、そろそろ年賀状でも作りますか。。。 (遅い?)

2007.02.12 Mon 本契約しました！

---



昨年末より動き始めた家づくりですが、1月末に本契約を結び、間取りもほぼ決定して、今は建築スケジュールをメーカーさんの方で詰めてもらっている最中です。

外壁材を決めたり、室内の壁紙を決めたりするのはこれからです。

先週はキッチンとお風呂のショールームに行って、見積もりを依頼してきました。

予算オーバーは確実なので、どこをどうやって削っていくかがこれからの勝負ですが、それでもやっぱり最新の機能を備えた商品を見て回るのはとても楽しくてワクワクします。

今、キッチンの扉の面材をどんなのにするのかで、迷っています。

迷うのもまた楽しい・・・と言えば楽しいのですが、やっぱりいいものはそれなりにお値段もよろしくて、スーパー庶民の私にとっては大いに悩みどころなのであります。

今日は仮住まい候補をいくつか、担当営業マンさんが持ってきてくれたので見て回ってきました。一番家から近くて家賃も手頃な物件があったので、問い合わせ中です。

借りる期間が短いというのが不動産屋さんの的には条件がよくないらしいのですが。。。

うまく決まって欲しいところです。。。

## 2007.02.19 Mon 仮住まいを見つけました

---

建て替え中の仮住まいがほぼ決まりました。

いろいろと不動産関連の情報誌をゲットしてあれこれ探していました。

じーちゃんばーちゃんとは別々にアパートを借りてってパターンも考えましたが、よく考えたら家電は一軒分しかなく、子ども達が帰宅後のことも考えると、やっぱり仮住まいも一緒に住むのがベストなのかな・・・と。

それなら、広いマンションもいいかな・・・とも思いましたが、半年足らずの生活のことを考えると、慣れないマンション生活もどうなのかな・・・ってことで、やはり一戸建てにポイントを絞り、校区内は必須。

ありました。家からほぼ100m。築25年のちょっと古い物件ですが、なんとか6人が住めそうな一戸建て。昨日、家の中を見せてもらいましたが、うーーーーん・・・半年なら我慢できるか・・・って感じ。

歩いてでも引っ越しできそうなところが一番の魅力です。

すぐ近所のお友達が新築の一戸建ての借家に住んでいるのですが、ちょうど転勤が決まり3月末に出ていく話を聞いて、絶対その友達の家がいい・・・とも思ったのですが、やはり新築物件は家賃も高くて・・・結局築25年を選びました。

解体の日程もほぼ4月中旬に決まったので、引っ越しは引っ越しシーズンが一段落した春休み明けぐらいにと思っています。

なので、次は引っ越し業者選びに突入です。

引っ越しは今からがオンシーズンなので、ちょっとダンボール早めに持ってきてもらって、ぼちぼち荷造り始めたいとの希望はあるのですが。。

それにしてもやはり、早く新しい家に住みたいもんです。まだまだ先は長い。

## 2007.03.05 Mon 引越日程決定

---

先週の金曜日、午前中仕事を休んで引越屋さんに見積もりに来てもらいました。

まず朝いちで日通、昼頃どらえもん、昼過ぎダックってな具合で時間調整もうまくできて、まずは日通さん。ばーちゃんも一緒でしたが、要領がよくわからないまま、とりあえずひととおりみてもらって金額を出してもらいました。

内容は梱包&荷ほどきは自分で、借家に入りきらない家具類とその他のしばらく使用しないものを入れたダンボールは私の実家へ運んでもらう・・・というものです。実家までは15km程度。

とにかく相場がわからないのですが、2ヶ所にわけて運んでもらったりするので手間もかかるだろうと覚悟はしていましたが出た金額が約28万円

ああ、やっぱりこれぐらいはいるものなのね～～～とビミョーな気持ち。

んじゃ、ドラえもんも似たようなもんだろうなと覚悟を決め、同じ条件で見積もってもらって電卓を叩くドラえもん担当さん。荷物多いですね～～～と渋い顔。これはまたすごい金額が出たんだと覚悟(半ばテストの答え合わせ気分)。「う～～～ん、15万円ちょっとのところですが、13万5千円でいかがでしょうか？」

・・・・・・・・へっ????

半分以下じゃん・・・・・・・・

確かに、日通さんが出していたのは作業員が8人でトラックも2台。

ドラえもんは作業員が6人、トラック1台。

この差があったとしても、・・・・・・・・ねえ。

以上、心の声。

ここでまず、日通さんは消えました。

ダックさんの見積もりを残していましたが、後はばーちゃんに任せて私は会社へと向かいました。

どんな金額が出たんだろうと楽しみにして帰ると、見積額はなんと11万円ちょうど。

ダックさんは作業員が5人ですが、トラックが3トン車と軽トラックの2台。

最初に見積もりが出た段階で上司らしき人と連絡を取り、20万を超えてた額をここまでにしてくれたそうで。。。

作業員の人数とトラックの台数、そして一番安かったダックで決まりです。

しかし、初めての経験でしたが、合い見積もりって大事なんですね。。。

ってなわけで、引越日も4月11日に決まり、ダンボール箱も持ってきてもらって、いよいよですな～～～って感じになってきました。

平日は仕事だし、土日ミサワホームさんと打ち合わせがあったりで、残る土日を数えると実際作業の出来る日は何日もないことに気づき、じわじわといやな汗が・・・・・・・・

頑張ろう・・・・・・・・

## 2007.04.19 Thu 引越がすんでいよいよ解体

---

無事引越も終わり、荷物の片付けも落ち着いてきました。ネットは思ったより早く繋がり、ひと安心。

そして、今週初めからいよいよ解体工事が始まりました。

昨日の朝撮影したのがこちらの画像。



そして、今日の夕方には二階部分の解体が進んで、このような姿になっていました。



あと10日もすれば更地になるでしょうとのこと。(ミサワホーム、現場監督さん談)

やっぱりちょっと寂しいですね。。。

仮住まいの方の住み心地は、思ったよりいい感じです。

狭いと言えは狭いのですが、掃除するのもちよこっとで済むし、必要な物もすぐ手に届くところにあって結構便利です。はい。

新しい家が出来た時に物をどう置くかがこれからの課題です。

2007.04.28 Sat そして更地になりました。。。

---



いよいよ更地の状態になりました。  
思ったよりも広く感じられます。  
やっとスタート地点に立ったような気分です。



いよいよ基礎が出来て、週末に上棟予定となりました。

ちらっと見えてるしゅんちゃんのいるところは、キッチンの勝手口あたりかな。。。。

上棟と言っても、パネルをクレーンで吊って組み立てる作業。

週末の天気予報はくもり時々雨・・・雨が降ったら順延。

そうだ、てるてる坊主作らにゃ～～～



新居用の家具探しもぼちぼちしようと思っているのですが、照明のプラン選定のため向かったナショナルのショールームでちょうどカリモクの展示会が行われていました。四国にはカリモクのお店がないので、高松のナショナルショールームで見本として置いてあるそうです。

新築2階のリビング用ソファを購入予定で、ちょこちょこと何軒かはチェックしていたのですが、一番気に入ったソファの値段がなんと27万円。いくらなんでも庶民価格ではないけれど、どこまでお勉強してくれるものだろうかと思っていました。

カリモクの家具にしてもやっぱり手の届く価格帯ではないのですが、折角だから見てみようってことで夫と2人恐る恐る入場。

さすがカリモク、素敵なリビングセットばかり。でもでも、どれもこれもうちのリビングに置いたとしたらソファだけで部屋が満タンになりそうな勢い。

そんな中で全くイメージにはなかったタイプのソファがありました。サイズは普通のソファの奥行きより10cmぐらい小さめ(ソファってこの奥行きが結構スペースを取るのです)。木の椅子がソファみたいな曲線を描いて、そこにクッションと背もたれが乗っかっているような形。座ってみるとあの27万円のソファと変わらない座り心地。クッションカバーは取り外し可能なので洗えます。まず夫が気に入り、私もいいなと思ったところでお値段チェック。同じ出すならカリモクのソファでしょって感じのお値段。じゃあ決めちゃおう！

というわけで、あっけなく、思いがけないところでソファ決定です。

お買い物ってタイミングですね。確か、ミサワホームに決めたときも同じような勢いでしたけど

。



建物の上棟をお祝いして、餅投げをしました。

棟が上がる時に餅投げをするので、この辺りではこの餅投げのことを「むねあげ」と言います。

最近では、上棟式だけで「むねあげ」をしないことが多くなったのですが、子ども達の思い出に残してやりたいという勝手な親心でやることにしました！

餅投げと言っても投げる物はいろいろで、うちでは菓子パン、スナック菓子の小袋、ビール・酒

・米の木札を用意しました。私が小さい頃に行った近所の「むねあげ」では、インスタントラーメンとかタオルとかも飛んで来たものです。

今日は午前中雨が降っててちゃんと出来るか心配したのですが、午後からいい天気になって、友達もたくさん集まってくれて、ほんとにやってよかったです。

感謝。

ここしばらく家の内部の様子を見ることが出来ないのですが、工事は着々と進んでいるようです。

窓の外から確認出来たのが、バルコニーの手すりの枠、対面キッチンのカウンター、玄関ホールのフローリング等々。。。毎日朝早くから夜遅くまで作業をしてくださっているようで、邪魔してはいけないと思い、外から見るだけ・・・状態なのです。

なんでも、普通は30~40坪の家が多いそうですが、うちは60坪あり造作にかなり時間がかかるそうです。そう言う話を聞くと、またまた邪魔してはいけないと、自分の家なのにのぞき見状態なのです(^\_^;

家具屋さん巡りもしているのですが、ソファ以降なかなかこれといったものが見つからなくて、それに、うちは夫のおじさんがインテリア関連の仕事をしていて、家具を取り寄せることも出来るらしいのですが、夫の母の弟に当たるおじさんなので、いちいち夫の母を通して話をしなければならず、それがかなり面倒で、ちょいとお疲れ気味。。。。

家具屋さんでまずお気に入りを見つけて、そのメーカーを調べてさらにその品物が取り寄せ可能かどうかを聞いて、さらにそこから値段交渉。

新築だからいいものを買っておきたい気持ちもあるけれど、段取りの面倒さで思わずアウトレット家具屋さんに行きたくなる私です。

完成が待ち遠しいわぁ・・・



なかなか決まらなかったテレビボードでしたが、やっとお気に入りが見つかりました。

シンプルだけど収納力は欲しいなと思っていたイメージにぴったりでした。

これに、もう少し高さのある揃いの引き出し2杯付き収納棚を注文しています。

2階のリビング用にはソファとテレビボードとセンターテーブル、そして大画面薄型テレビを  
購入予定ですが、とりあえず大物が決まったのであとはゆっくりでもいいかな・・・

来週の週末はカーテンを見に行く予定です。



この入り口は何でしょう・・・

キッチンセット???

いえいえ、これは寝室の一角にある夫の書斎でございます。

いわゆるパソコン部屋。

私のスペースがミシン部屋なので、夫はパソコン部屋。



で、造り付け収納セットがジャジャーーンと設置されたのです。

かっこいい～～～～

ミサワ純正の造り付け収納。お高だけあって、棚板の厚みはごっついです。

夫、ほくほくです。



大型台風4号が接近中です。

シートが風をはらんで足場が倒壊するといけないので、足場に巻き付けました。

お陰で、期せずして全体像現る！って感じです。

足場が取れるまでは見られない姿だと思っていたので、即撮影しちゃいました。

SAKURA『砂』の姿がりりしく美しさをたたえて佇んでいます（自分で褒めます！）。

けれど、確実に台風はこっち狙って・・・っていうか、勢力が余りにも強くて全国的に暴風圏内に入りそうな勢い。

屋根瓦は天気待ちのため作業が伸び伸びになっていてまだ半分しか葺かれていません。

雨樋も軒天もまだで、外壁も半分以上残っていたりして、いろいろ心配なのですが、

こればかりはどうしようもないので、何もなく通り過ぎることを願います(^\_^;

穴吹ミサワホームの方々も台風対策には万全を期すと思われ、何卒よろしくお願い致します・・・ってところです。

心配された大型台風4号でしたが、太平洋沖を横切るコースだったため、ここ高松には被害をもたらすことなく通り過ぎていきました。台風の雨で高知県にある早明浦ダムの貯水量も100%になり、渇水の心配もなくなりました。

でも、九州地方ではたくさんの被害が出たり、さらに新潟県でまた起こった地震で多くの方が被害に遭い、心が痛みます。自然を畏れ敬う。そして共生しなければならないのだと、改めて思いました。

さて、今日は玄関収納が設置されていました。外壁も4分の3ぐらい貼られました。

クロス貼りは2階の階段ホールを除く居室部分が終了。ちーちゃん、しゅんちゃんの部屋、いい感じです。残る中2階と1階は、大工仕事が完了するのを待って再び作業に入るそうです。

明日は風呂の搬入と、半分を残して作業が止まっていた屋根瓦葺きが再開されるそうです。写真撮ろうっと。

## 2007.08.01 Wed 引き渡し日決定！

---

最近更新が滞っていますが、家づくりの方は着々と進行しています。

引き渡しは8／12に決定。引越はお盆が明けた17日の予定です。

今年のお盆ウイークは、新居と仮住まいとの往復になりそうです。

台風や雨続きで進まなかった外壁貼りは、先日やっと終了しました。クロス貼りもいよいよ今日あたりで終了。昨日はトイレと洗面が設置されました。

少々トラブルも発生。一階和室のクロス、本来は聚楽調のクロスのはずが玄関ホール階段ホールとリビングに貼られたものが貼られていて、現場監督に問い合わせたところ発注ミス！それはそれで美しく丁寧に貼って下さっていたのですが、和室にはとてもじゃないけどそぐわず、貼り直しです。クロス屋さん、丁寧なお仕事をして下さっていたのに、本当に気の毒でした。

玄関ポーチのタイルは昨日カタログを持ってきてくれて決めました。

照明器具が明日設置される予定で、ここまで来るとかなり進んだ感じがするでしょうね。。早く入居したいです♪

引き渡しの前に、いよいよローン決済。

住宅ローンとの長い長いおつき合いが始まります。

この前の週末には家具屋さんで本棚とリビングのテーブル、ラグなどを購入しました。揃えなければならない物はまだいろいろあるのですが、結婚する時は同居ということで買うものがかなり制限され窮屈な買い物でした。結婚して10年が過ぎ、新築ってことで、今回はかなり自分の思うような買い物が出来ております(\*^。^\*)

ほんとにわくわくです。



猛暑まっただ中の8月12日に引き渡しを受けてから、あっという間に一ヶ月が経ちました。忙しさと暑さでゆっくり新居を楽しむゆとりもなく過ぎてきましたが、ここ何日か朝晩はずいぶん涼しくなり気持ちのいい風が家中吹き渡っていく感じを、やっと楽しめるようになりました。

まだまだ平日は仕事から帰ってくると子ども達の宿題をみたりなんやかんやで片付けどころではなく、土日も子ども達のなんやかんやでゆっくり腰を据えて片付けが出来ないでいますが、見える部分はとりあえず片付いています(;^\_^A。

クローゼットに詰め込んだままの未開封段ボールをこの9月の連休でどうにかしたいと願う私です！

外構プランもようやく決まって、そろそろ工事が始まるかなと言ったところ。

画像は2階リビングのお気に入りで揃えた家具と日立Wooo37型の雄姿です(\*^。^\*)

## 2009.01.05 Mon 2009年の幕開け

---

気が付けば、2009年。全く月日の経つのは早いものです。

この間生まれたと思っていたちーちゃんが4月からはもう中学生。

しゅんちゃんも4年生に。。。ただしこちらは中身の成長に変化はないようで・・・🐼

私もパート生活始めてから3年が経とうとしています。

お寒い雇用情勢の中まだ首が繋がっていることに感謝しなければならないのでしょうか・・・🐼

今日から仕事始め。

お正月に久々に行ったデパートでゲットしたセーターでも着て行って、新しい気持ちでスタートしましょうかねえ。

画像はお正月にデパートでゲットしたアナスイのバッグを持たされるしゅんちゃん・・・の巻





1月4日 [こんぴらさん](#)へ初詣に行って来ました。

こんぴらさんといえば石段。メインの本殿までは785段。さらに奥の社というのがあって、そこまで行くと1368段とのこと。この行程がまたきついなのなんの🐼

日頃の運動不足を実感しながら奥の社まで1368段、黙々と歩きました。

さすがこんぴらさん、全国から観光に訪れていらっしゃる方が多いようで、外国人のカップルも「なんでこんなとこ登らなアカンねん🐼」て表情で黙々と歩いてらっしゃいました。

ご年輩の方も多かったなあ。

おみくじを引いたら「小吉」🐼 まあぼちぼち参りましょう。



幸せの黄色いお守りとやらもゲットしました。

今年一年無事に過ごせますように🐼

今年は、平城京遷都1300年で古都奈良は賑わいをみせています。

それは昨年夏休みの最終日、中一になったちーちゃんのほぼ手をつけていない夏休みの宿題。歴史の問題をやってほしいとの希望に応え、それぐらい母にまかせれば楽勝もん。理系問題はとーちゃんに、文系は母の出番だ!どれどれ・・・ん?

・・・あれれれれれ?

私の記憶はるか彼方の曖昧星(!?)へ飛び立ったかのごとく、鎌倉時代・南北朝時代・室町時代、どんな流れでどうだったっけ????

まずい、わからない。

そんなわけで、ちーちゃんと2人頭をかかえつつ、出来ないテキストを目の前に悪戦苦闘、わかんないのは全部ネットで検索しちゃえ、教科書探すより早いぞ・・・ってな具合で、暑い夏休み最後の夜は更けていったのでした。

もちろん、何だか忘れちゃってることがくやしくて、この際もう一度私も勉強しなおそうと思ってちょこちょこ調べ物してたらだんだんおもしろくなってきて、そしたらたまたま遷都1300年。

そんなところへ出会った本が、[日本人の知らない日本語](#)

私の中のディスカバージャパンが始まったのでした。ははは👉

## 2010.09.27 Mon 情熱大陸 「ブックデザイナー・名久井直子」さん

---

今夜の情熱大陸で見た、本の装丁・・・ああこんな仕事があるんだと。。。すごいなあ・・・名久井さん、旅行先でいろんな紙を見て唸っている姿が好感で、布フェチな私の独特な柄を見つけた時の喜び感と相通ずるものを感じました。

2011.3.11未曾有の大災害、自分が生きている間に大きな地震が起こる確率が高いことはわかってはいたけど、たった何分か前まで普通の暮らしをしていた人たちの生活を、たった何分かです奪い去ってしまった大津波。「まち」は跡形もなく消えさり、ちっぽけな人間は自然の前でなすすべがなかった。

そして、それに続く原発事故。人間が、生活を便利にしようと生み出したものに、脅かされる。

津波から生還した人たちは言う。生きたいと強く願って頑張ったと。

家を失い避難所生活を続ける人たちは言う。命を落とした人に比べたら、これぐらいの不便は我慢をしよう。

命を失った人の声を聞くことは出来ないけれど、耳を傾けよう。

きっと、自分たちの分まで生きて、「まち」を復活させてと願っているに違いない。

文明というゆりかごの中で、豊かな暮らしを享受していた私たち日本人。水道の蛇口をひねれば、温かいお湯が出る。スイッチひとつ押せば明るい電灯に照らされ、暖かいごはんも出来上がる。

。

電気も水道もなかった時代から、たった百年そこそこで、大きく変化した生活だけど、今またその時代へ戻れるのだろうか。私たちは、このゆりかごを一度出て行くべきなのだろうか。

ボランティアの支援を受けて、津波で泥が入り込んだ家の回りをきれいにしてもらった人が言っていた。たくさんの力を合わせれば、不可能も可能になる。人間ってすごいな・・・と。この瓦礫と泥の山を見ていたら心が折れそうだったけど、これで頑張れると。

きっと、復興できる。

大丈夫。

## 2011.10.11 Tue 早すぎる友人の旅立ち

---

今日、ともにOL時代を過ごした友人の訃報を聞いた。

45歳、おばさんの域に達しているとは言ってもまだまだ人生折り返し。やりたいことも、まだいくつもあっただろうにと思うと、心が痛い。

夜、ふと空を見上げると、そこには満月にあと一日足りない14日目の月が光っていた。

痛みから逃れて、「ほっ」と微笑んでいる顔がふと浮かんだ。

何年か、何十年かたってまた会える時まで、その空の上から見守っていてね。

**2011.10.13 Thu** 秋の匂い

---

しんとした秋の真夜中、窓から金木犀の花の匂いが漂ってきた。実家の金木犀の花が庭一面にこぼれ落ちて、両手いっぱいにくっついて遊ぶのが、この季節の何よりの楽しみだったな・・・ふと思い出す瞬間、幼い自分に戻る。

## 2011.11.14 Mon 震災から半年以上過ぎて

---

震災関連のニュースは度々、折に触れ流れているけど、聞く度に心が痛かったり、暖まることもあったり、逆に元気をもらうこともあったりする。

あれから何ヶ月かの時間がたち、色々考える。

どれ程多くのかげがえのない命が消えていったのだろう。そこには、数え切れないそれぞれの生活があって、数え切れないドラマが存在していた。

だけどそれは消えることはないのだという事も知った。

誰かがそのいくつもの命を思う時、それだけで命はそれぞれに輝いて、星のように光っているのだと、そう思う。



気が付いたらいつのまにか追い越されていた。

日々成長。

けど、お願いだから夏休みの宿題早めに取り掛かって。

2012.08.07 Tue 立秋

---

なんと言おうことでしょうか。こんなに暑くてたまらないのに、立秋です。

そして、命題である夏休みの宿題。

すみません。

夏休みは娘の高校の弁当を作らなくていいからラッキーなのに、重く重く立ちはだかる息子の宿題という壁。

<-----っ

## 2012.09.22 Sat 塔の丸(剣山)登山

---

今日は早起きして山登りしてきた。

お天気は晴れ時々曇。

目指すは塔の丸。剣山にいくつかある山のひとつで、登山口から頂上までは4キロ程のルート。最初は森の中。木漏れ日を浴びながら進む。気温は15度ぐらい。歩いていると肌寒さは感じない



しばらく行くと森を抜け、見晴らしの良い稜線に出る。まだ、頂上は見えない。



もうひと越え森を抜け、



やっと目指す頂上が見えた。



なんだか遥か彼方のような気がするけど、とにかく進まねば到着しない。

で、ここからが行っても行ってもなかなか着かない。途中何度か休憩しながら、なんとか辿り着いた。



見晴らしも最高！登山計画を立て始めてから念願だった、山でコーヒータイムを堪能し、またもと来た道を帰るけど、よくまあこんな道歩いて来たなと感心。山歩きに慣れた人なら中高年の方でもスイスイ行くぐらいのコースみたいだけど、とにかく日頃の運動不足の身体には厳しい。

でも、また次はどこへ行こうかと思ってしまうのが、山登りの魅力なんだろうな。まあ、登山靴やらザックやら色々揃えてたらかなり費用がかかるって事もあり、それじゃあとことん楽しまないと・・・っていう根性もあり、、、

明日は間違いなく筋肉痛で足ガクガクだ。

結婚して今の家で暮らし始めてから、自動給湯シャワー付きのお風呂と水洗トイレの恩恵を受けはや十数年。

実家では、さほど田舎というわけではなかったけれど、水洗トイレはなく、お風呂はいわゆる五右衛門風呂でした。

寒い冬、遅くにお風呂に入るとお湯がぬるくなっていて、そんな時は自分でお風呂を沸かします。もちろん、火をくべて・・・。

まずは新聞紙をくしゃっと空気を含ませるように丸めて、その上に小さめの焚き木をやぐら状に組み立て乗せます。それからマッチで新聞紙に火をつけると、ぼうぼうと焚き木が燃え始め、ひとしきり炎がたったところで今度は大きめの焚き木を投入。「オガライト」というおが屑を成型して焚き木の代わりにした風呂焚き便利グッズがあり、焚き木と併用して使います。

新聞紙ではなく、「こくば」(松の枯れ葉をこう呼んでいました)を使う時もありました。

風呂焚き用の焚き木は、父がまき割りをして用意していました。「こくば」は家の前のよそさまの松林で拾ってきます。(焚き木をどこで調達していたのかとか、「こくば」をもらってくるために松林の所有者の承諾は得ていたのかとか、そんなことは子供には関係ないので気にしたこともありませんでしたが・・・)

風呂を沸かすのは、うまく燃え付く時もあるけど、そうでない時もありました。いつも自分で沸かしていたわけではなく、親に沸かしてもらう時もありました。お風呂に入っていると、「お湯沸いとんなー」と聞きに来てくれます。「ぬるいけん、沸かしてー」

今思えば、懐かしいやりとりです。

そんな五右衛門風呂も、数年前にボイラー式給湯に変わりました。

何世代も一緒に暮らしていた時代なら、たとえ親が年老いても次の世代が引き継げばよかったのですが、兄弟それぞれ別に世帯を構え実家に残ったのは年老いた両親だけ。

残念ながら、もうあの下からほかほかと沸いてくるお風呂の恩恵を受けることはできなくなりました。

今は、エネルギーの問題で電気を使わずに暮らす方法を自ら選択する人もいるようです。

私とは言えば、電気の恩恵を受けた電化住宅で快適な暮らしをしています。

五右衛門風呂から受ける恩恵も知っていますし、電気から受ける恩恵も知っています。

どちらもありがたいものです。

煙突のすす掃除や、灰の始末を伴う炎の世話は大変だっただろうと思います。

風呂焚きは面倒でしたが、あの火と向かい合う時間は好きでした。

自分が何に時間をかけるかは、その人その人の価値観の問題です。

だから私はこれから先、子供たちが巣立って自分たち夫婦だけの暮らしが始まった時、昔のようにまた炎と向かい合う時間を作ることができたらいいなと。。。